

＊＊2021 年 7 月 14 日 第 5 版

＊2010 年 2 月 2 日 第 4 版

2010 年 1 月 25 日 第 3 版

届出番号：24B2X10004000001

器械器具（19）尿検査又は糞便検査用器具

一般医療機器 尿比重計 JMDN 70187000

分散型蓄尿検査装置 HDK-N300

【警告】

1. 使用方法

- 濡れた手で電源プラグの抜き差ししないこと。
[感電の恐れがある。]
- 濡れた手で電源スイッチを入り切りしないこと。
[感電の恐れがある。]
- 洗浄液ボトルを交換する際は、必ずゴム手袋をすること。[皮膚に炎症を起こす恐れがある。]
- 装置の洗浄に酸性の洗浄液を使用しないこと。
[洗浄液と混ざると塩素ガスが発生して失明することがある。]

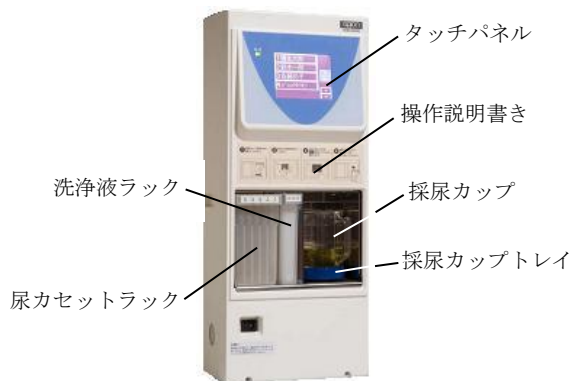
【禁忌・禁止】

- 分解や修理、改造を行わないこと。
[感電やけがをすることがあります。また故障の原因となります。]
- 本体各部に直接水をかけないこと。
[感電やショートすることがあります。]

【形状・構造及び原理等】

＜形状・構造＞

- 外形寸法：本体 290mm(W)×200mm(D)×710mm(H)
(ユニットバス対応型防湿部：350mm×88mm×868mm)
- 重量：23kg (ユニットバス対応型 31kg)
- 消費電力：125VA
- 付属品：尿カップラック、尿カセットラック、
洗浄液ラック、電源コード、通信用ケーブル、
給排水ホース及び接続用部品



＜原理＞

1. 尿比重測定

屈折式比重センサを用いて、尿比重を測定する。

サンプルノズルから吸引した尿を屈折式比重センサのフローセルに導き、尿の屈折率を求める。日本臨床検査医学会（J S L M）の標準目盛式を用いて、屈折率を尿比重に換算する。

2. 尿量測定

重量センサを用いて尿重量を求め、尿重量と尿比重から尿量を算出する。採尿カップに入れた尿の重量を、尿カップトレイ下の重量センサ（ロードセル）で測定する。

(採尿カップの重量は、前もって風袋重量として記憶しておく) 尿重量と、先に求めた尿比重から、尿量を算出する。

* 3. 尿分注

指定した曜日に、尿の一部（分注率 2%、4%、6%、8%）を蓄尿する。サンプルノズルから尿を吸引し、サンプルタンクに一旦入れて、これを尿カセット内に分注する。分注量は、採尿カップの重量を見ながら決める。

* 【使用目的、効能又は効果】

尿の比重を測定する装置である。

【品目仕様等】

・性能（仕様）

- 尿量測定範囲
20～600ml
- 比重測定範囲
1.000～1.075
- 測定人数
1～5 人
- 測定精度
尿量：±5%
比重：±0.002

取扱い説明書を必ず御参照下さい

【操作方法又は使用方法等】

1. 設置方法

本装置の取付方式には、壁掛け方式、壁収納方式の2種類があります。取付場所には取付の準備工事を取付形態に応じて、下記の設置側準備工事が必要である。

1) 壁掛けタイプ

取付部 : 壁面装置取付面に6ヵ所のアンカーメネジ
電源 : 装置取付部下部に AC100V10A 以上の容量を持つ、アース付 3P コンセント

通信ケーブル: 各装置間の RS485 通信ケーブル配線装置取付部下部に接続ボックス及びケーブル取出し口付きカバーの設置、接続ボックス内での通信ケーブルと端子台の接続作業及び配線チェック

給水設備: 装置下方に管径 20 バルブ止め
指定減圧弁 (メーカー:ベン 型式:RD-25S) 付き上水道

排水設備: 装置下方に内径 30 mm 以上の塩ビ配水管

2) 壁収納タイプ

取付部 : 壁面取付部に指定寸法の開口、取付開口下部にフタ付き点検口、開口周囲壁裏面に補強木の取付

電源 : 装置取付部下部に AC100V10A 以上の容量を持つ、アース付 3P コンセント

通信ケーブル: 各装置間の RS485 通信ケーブル配線、装置取付部壁内側での通信ケーブルと端子台の接続作業および配線チェック

給水設備: 装置部壁内側下方に管径 20 バルブ止め
指定減圧弁 (メーカー:ベン 型式:RD-25S) 付き上水道

排水設備: 装置下方に内径 30 mm 以上の塩ビ配水管

2. 使用方法

・詳細については取扱説明書を参照すること。

- 1) 採尿カップを台に置いて下さい。
- 2) 名前を押して下さい。
- 3) 名前が正しければ「はい」を押して下さい。
測定します。
- 4) 測定が終了したら採尿カップを取り出して下さい。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って引き抜いて下さい。火災、漏電、感電の原因になることがあります。
- ・15A以上のコンセントを単独でご使用下さい。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。
- ・尿以外のものは測定しないで下さい。装置内部で詰まり水漏れし、漏電することがあります。
- ・必ず交流100Vを使用し、アース配線は必ず行って下さい。火災、漏電、感電の原因になることがあります。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

＜使用環境条件＞

温度: 10～40℃

湿度: 30～75%RH ただし結露なきこと

＜保管環境条件＞

温度: -20～50℃

湿度: 30～95%RH ただし結露なきこと

直射日光の当たる場所に長期間放置しないこと。

＜耐用期間＞

耐用期間: 5年 [自己認証 (当社データ) による。]

【保守点検に係る事項】

定期的に保守点検を実施すること。

＜使用者による保守点検事項＞

詳細については取扱説明書を参照すること。

保守点検項目	頻度	内容
消毒	毎日	タッチパネルの消毒
清掃	1週間毎	開口部の清掃
尿カセット	設定内容による	交換
洗浄液ボトル	約10日～30日	交換

＜業者による保守点検事項＞

保守点検項目	頻度	内容
定期点検	1年に1回	専用治工具、測定器を使用した点検調整及び補修

【包装】

1台/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

※ 製造販売業者: 橋本電子工業株式会社 (注意事項等情報の請求先)

住所 : 〒515-0104 三重県松阪市高須町 3866-12

電話番号 : 0598-51-3111(代)

製造業者 : 橋本電子工業株式会社



橋本電子工業株式会社

取扱い説明書を必ず御参照下さい